



【自衛隊札幌病院クリスマスコンサート】

令和元年12月18日

12月18日（水）、自衛隊札幌病院（病院長 大鹿陸将）は、1Fエントランスにおいて、北部方面音楽隊の演奏支援をうけて令和初のクリスマスコンサートを開催した。

本コンサートは、病院で療養する入院患者の回復意欲の促進、病院勤務員及び家族の慰労、地域住民との交流を図ることを目的として、毎年開催しているイベントで、本年は、昨年比べて50名多い約150名（うち子供50名）の来場者を迎えることができた。

演奏は、「ひいらぎかざろう」に始まり、「White Christmas」や「赤鼻のトナカイ」などクリスマスソングを中心に7曲の演奏が行われ、最後の「Winter Wonderland」の演奏では、来場者が手渡されたプリズムライトを振り、奏者と来場者が一体となってコンサートを終了した。

演奏終了後、病院長より音楽隊隊員に対して、労いの記念品が贈呈された。

また、会場を出る際に子供たちにはクリスマスプレゼントが配られ、子供達の笑顔とクリスマスモードに包まれた本コンサートは盛況のうちに終了した。



北部方面音楽隊による演奏



曲に合わせてプリズムライトを振る子供



演奏に聞き入る来場者



演奏終了後、盛大な拍手で退場する演奏者



病院長より記念品の贈呈



子供たちへクリスマスプレゼント